



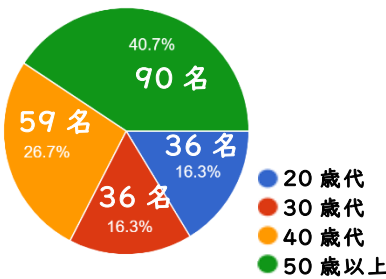
あけましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、年度末に向け、今年度のまとめや新年度の準備を進められていることと存じます。

さて、11月には、会場やオンラインそれぞれの場所から、養護教員研究大会へ御参加いただき、ありがとうございました。大会アンケート結果を御報告させていただきます。

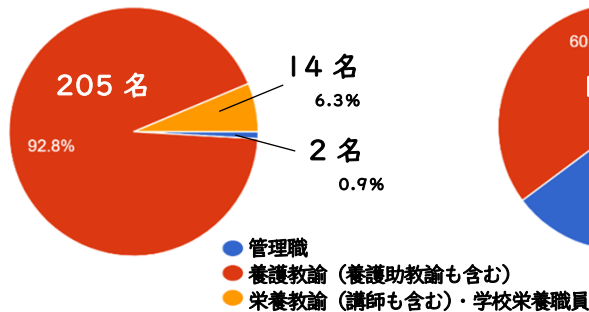


令和6年度 第45回愛媛県養護教員研究大会 アンケート報告

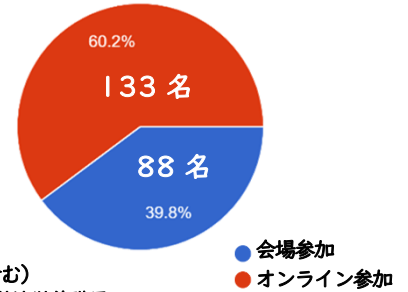
年齢



職種



参加形態

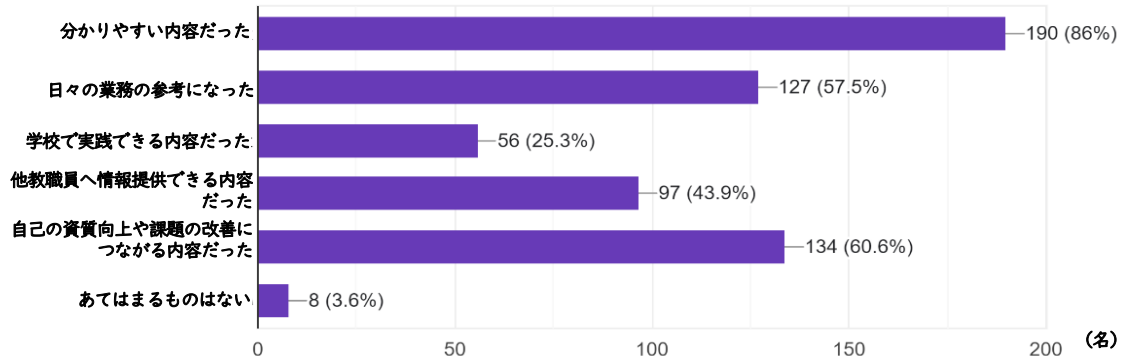


1 講演

◆ 今、子どもたちに伝えたい からだ・こころ・性のこと

講師：女性のための統合ヘルスクリニック イーク表参道 副院長 高尾 美穂 様

講演について、当てはまるものを選んでください。(複数回答)



〈参加者の感想〉

- 執務に関することや私たちが迎える(迎えた)更年期の話があり、自分自身への心構えになるとともに、更年期で不調を訴えている同僚への情報提供や声掛けのヒントとなり、大変ありがたかった。
- すごく自分にとってためになるお話でした。妊娠の時期の話は、あと10年早く聞きたかったと思いながら、更年期の話は今聞いておいてよかったと思ったり、ライフプランを考えたりするいい機会になった。生徒にも自分の体の変化を前向きに受け入れて対策できるような指導をしていきたいと思う。
- 月経前症候群や月経痛を訴える生徒がたくさんいる。我慢をするものではないことを改めて伝えていくとともに、これから起こる体の変化について前向きに理解してけるように関わっていきたい。



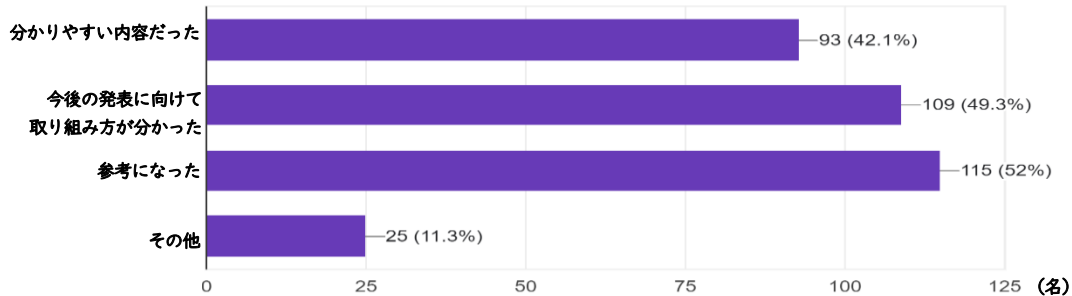
2 提案発表

◆ 取組発表のカタチをみんなで創ろう! —視力低下へのアプローチから—

発表者 松山市立清水小学校 山口 京子 先生
西予市立城川中学校 山本 敦子 先生
四国中央市立妻鳥小学校 棚橋 愛 先生
宇和島市立城東中学校 安居 結花 先生
新居浜市立中萩中学校 篠原美和子 先生



提案発表について、当てはまるものを選んでください。(複数回答)



〈参加者の感想〉

※ 発表内容については「あゆみ43号」で御確認ください。

- 今後の発表の在り方について考える機会になった。
- アンケート結果を受けて、みなさんの意見を組み込んだ提案発表だったと思う。
- 支部研修の在り方等、今日の資料を再度読み直し、養護教諭同士で意見交換してみたいと思う。
- 研究発表となるとハードルが高く負担に感じていたが、研究の流れや方法が理解でき、自分もできるのではないかという気持ちになった。
- 研究の取り組み方を学び直す機会となり、分かりやすかった。演習2「研究構想シート」の記入例などあれば、とても参考になる。書き方や方向性が正しいのか自信がもてず、参照できるものがあればより分かりやすかったと思った。

～第45回愛媛県養護教員研究大会を終えて～

副部長(中予) 久万高原町立父二峰小学校 櫻井 尚美

今年度も、本研究大会をハイブリット形式で開催しました。会場参加 123名、オンライン参加 185名と多くの皆様にご参加いただきました。今年度は、この研究大会の研究発表が新しい持ち方になる移行の年でした。和田指導主事からは、「新たな研究活動の方向性について考える貴重な時間」と言っていただきました。来年度からの新体制について、どのようになるのか、どのようにすればよいのか不安な先生もおられたことでしょう。今回5名の先生方が私たち仲間のために取り組み方について提案発表をしてくださったことで、研究について前向きに考えるきっかけを与えていただいたと思っています。これからも、新たな研究のカタチ、発表のカタチを模索しながら共に学んでいきましょう。そして、本大会が、今後も愛媛県養護教員にとって大切な学びの場で在り続けるために、参加したみんなで高め合える大会となるように、お互い前進していきましょう。

最後になりましたが、大会運営において、ご指導いただいた愛教研事務局の先生方並びにご協力いただいた文教会館のスタッフの皆様にご心より御礼申し上げます。



— 令和7年度 愛媛県養護教員研究大会 お知らせ —

- * 期日 令和7年11月14日(金)
- * 会場 エスポワール愛媛文教会館
- * 講演 演題:「未定」
講師:尚綱学院大学 金野 智津 先生